

備前国府の庁舎跡

備前国庁跡



指定区分	県指定史跡
読みかた	びぜんこくちょうあと
所在地	岡山市中区国府市場
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	奈良時代から平安時代にかけて岡山県内には美作・備前・備中の国府が所在した。備前の国府は、国長や国府市場などの地名が残る一帯と推定されている。一角には「国長宮」と呼ばれる神社が建っており、この付近が備前国庁跡と考えられている。
アクセス方法	宇野バス四御神行「国府市場西」から徒歩2分
公開状況	自由
設備	
備考	

きつずページ



していくぶん (指定区分)	県指定史跡
ぶんかざいめい (文化財名)	備前国庁跡
よみかた	びぜんこくちょうあと
しょざいち (所在地)	岡山市中区国府市場
していたひ (指定した日)	昭和34年3月27日
せつめい	奈良(なら)から平安(へいあん)の時代に備前国(びぜんこく)の国府(こくふ)といわれる役場(やくば)がこの地にあったと考えられています。